

田植えて、  
楽しい～!



6  
Jun. 2018  
No.755



**躍動！ 歓喜！**

# 運動会！



## 箕岳白山小学校

雄大な箕岳山が見つめる広い  
広い中学校サイズの校庭を所狭  
しと躍動する児童。

取り組む姿に、箕岳白山小ら  
しい全校児童の仲の良さがにじ  
む。



5月20日(日)に、涌谷  
町立の3校の小学校にお  
いて、運動会が開催され  
ました。当初、19日(土)  
に開催予定でしたが、当  
日の朝まで降り続いた雨  
によって延期。しかし、  
延期になった鬱憤を晴ら  
すかのように、翌日は、  
雲一つない5月らしい快  
晴となり、開催を迎えら  
れました。

各小学校には、早朝か  
ら役員の方が集まり、



①



②



③



④



## 月将館小学校

学び舎や城山公園に響き渡る  
月将館小伝統の「涌谷音頭」。

児童と保護者がともに手と手  
を取り合って楽しそうに舞う姿  
が印象的。



⑤

### 【箕岳白山小学校写真解説】

①競争相手は同級生と自分のベストタイ  
ム②③難しい競技も息ぴったりで難なく  
ゴールを目指す④頼もしい先輩を  
筆頭に一丸となって綱を引く

五月晴れの下

# 小学校で

## 涌谷第一小学校

江合川対岸に見える城山公園のまぶしい新緑と、はじける児童の笑顔。

全校児童による大勢での入場行進やよさこいは、見ごたえがある。

子どもたちが気持ちよく運動会に臨めるよう、グラウンド整備に励み、また、その他にも大勢の保護者が応援に訪れていました。

その保護者の思いに込めるかのように、時に激しく競い合い、時に力強く励まし合いながら、各種競技に臨み、保護者からの応援と仲間とともに参加する運動会の喜びをかみしめていました。



①



②



③



④



⑤



①



②



③

### 【涌谷第一小学校写真解説】

①城山公園を背に駆け抜ける涌一小ならではのロケーション②学年がかわらずデッドヒートを繰り広げた③仲間たちの思いを背負っての宣誓④アンコールもかかった全校児童による迫力のよさこい

### 【月将館小学校写真解説】

①自然と笑顔こぼれる涌谷音頭②⑤栄光目指して仲間とつないだ全校リレー③子どもたちの声援を受けお父さんお母さんもがんばりました④保護者の勇姿に刺激を受けて力が入る児童



## 多年にわたる消防功勞に対して 安倍孟志氏が瑞宝単光章を受章

平成30年4月29日付けで発令された平成30年春の叙勲において、元涌谷町消防団分団長の安倍孟志氏が、多年にわたる涌谷町消防団員としての功勞が認められ、瑞宝単光章を受章されました。

安倍孟志氏は、昭和41年に涌谷町消防団に入団し、42年間にわたり消防意識の高揚と消防活動に努めてきました。

この度の受章、誠にありがとうございました。



## 涌谷町の基幹産業について学ぼう JAみどりのから農業の副読本を贈呈

5月7日(月)に、涌谷町教育委員会を、JAみどりの大坪輝夫代表理事組合長が訪れ、涌谷町内の5年生児童を対象とした、授業の副読本「農業とわたしたちの暮らし」を贈呈しました。

基幹産業が農業の涌谷町においても、農業を営む家庭が減少し続けている近年。涌谷町の未来を担う子どもたちに、農業について理解を深めてもらうことを目的として、贈呈されたものです。



## 涌谷町内の企業間連携の活性化に向けて 涌谷町ものづくり企業連絡会が発足

5月9日(水)に、涌谷町役場大会議室において、涌谷町ものづくり企業連絡会の設立総会が開かれました。

機械製造業を中心として企業連絡会を設立することで、企業間の親交を深めながら、相互の発展を目的としたものです。

この会の設立の趣旨に15社が賛同。会長を株式会社和光製作所が務め、顧問にアルプス電気株式会社涌谷工場が就任し設立されました。



## 宮城県内で初の試み 涌谷町内で青パイヤを栽培

5月1日(火)11日(金)の2日間にわたり、国道108号線沿いの市道川前地内のほ場において、花勝山の佐藤園芸が、青パイヤの苗木を定植しました。

昨年からはまった南国フルーツのマンゴーに続き、同じく南国の植物である青パイヤの栽培に挑戦。900坪のほ場に2種類の苗木を150株ずつ植え付けました。

収穫時期は、10月頃を予定しており、オーナー制度の導入も予定しています。



農作業で世代間交流！今年も豊作目指して！

## 篔岳白山小学校学習田で田植えを実施

5月8日(火)に、篔岳白山小学校の学習田において、5年生児童による田植えが行われました。旧篔岳中学校の伝統行事だった実習田での田植えを引き継ぎ、2回目の田植えとなります。

この日は、16人の児童が田植えに臨み、篔岳地区の老人クラブの皆さん11人が集まり、指導にあたりました。

午前中は、昔の農具を使った等間隔に植えるための線引きを見学。すべてが手作業の農作業の苦労を目の当たりにした児童からは、老人クラブの皆さんを尊敬する言葉が漏れていました。

午後からは、田んぼに入り、田植えを体験。足を踏み入ると、あちこちから「冷たい！」「ぬるぬるする」といった楽しそうな歓声が上がっていました。

事前に田植えに適した苗をつまむ量、植え方をしっかりと指導していただいたおかげで、機械で植えたものとそん色ない田植えのできばえとなっていました。

田植えの指導にあたった橋本智恵子さんは、「子どもたちと接することで若返る。農作業を教えることで希望が湧いてくる」といきいきと話していました。

なお、今年ももち米が植えられ、秋の収穫祭で、おこわとしてふるまわれる予定です。

涌谷町の現代の金にさらなる輝きを

## 金のいぶきの田植えが行われました

5月5日(土)から涌谷町産ブランド米「金のいぶき」の田植えが始まりました。平成29年度から涌谷町産ブランド米の筆頭として作付けを強化している高機能性玄米食専用の「金のいぶき」。

平成30年度は、7軒の生産者が新たに加わり、12軒で合計11ヘクタールの作付けに挑んでいます。

新たな生産者の一人、さいとう農場の齋藤常浩さんは、米づくりの師匠でもある常雄さんとともに、子どもたちにこれからの農業への希望を示そうと一家総出で田植えにあたりました。

また、昨年から栽培に挑んでいる株式会社おいかわの及川達也さんの田植えには、東日本大震災以降、及川さんが携わってきた被災地支援活動によってつながりができた仲間が集まり、一人一人に田植え機を操縦してもらうことで、ともに涌谷町の現代の金を生み出すことの喜びを共有しました。

なお、涌谷町では、安定した品質の「金のいぶき」の生産を実現するためのマニュアルを作成するために、事業資金の寄付を「ふるさと納税」形式で募っています。町外にお住まいの家族や親せき、友人におすすめてください。寄付は、涌谷町公式サイトからのリンクから行えます。



## リトミック&おひさまカフェを開催

4月27日(金)に、町民医療福祉センター集団検診室において「音で遊ぼう♪リトミック&おひさまカフェ」を開催。初参加のベビーちゃん&ママさん達と一緒に音に合わせて、スキンシップをたくさんしながら遊びました。1歳未満のベビーちゃんたちも、ニコニコ笑顔を見せてくれました。

『おひさまカフェ』では、玉ねぎケーキやパン耳かりんとうなど手作りデザートを食べながら、涌谷町の子育てについてなど情報交換を楽しみました。たくさん笑顔があふれ、親子の優しい時間を過ごすことができました。



### しろやま 城山の金さん徒然日記

## アイスから埋蔵金を掘り出す!

涌谷町地域おこし協力隊の丹治隊員が、ササニシキアイスなどで有名な風月堂とコラボレーションし、涌谷町ならではのアイスクリームを開発したんじゃ。

それは、「埋蔵金アイスー黄金花咲く伝説ー」じゃ。土に見立てたチョコレートスポンジケーキ入りのチョコレートアイスの中に、金箔をまとったアラザンが入っているアイス。日本初の産金地である涌谷町における「砂金採り」を表現した仕上がりとなっております。

アイスの中にキラリと光る金を見つけたときの感動は大きい。町内では、天平ろまん館とわくや天平の湯、あら茶屋で販売しております。ぜひお買い求めください。



写真)パッケージも黄金山神社をモチーフに金色に輝きます



## こちら-町長コラム- 町長室です

### 世界農業遺産認定のこれから

今年も熊出没の話題が聞こえてくるように。鹿や猪も出てきます。猪は柵を破り、家の中を荒らすことも。昔はそんなことはなく、山で生活していた動物でした。畑は荒らされ野菜は収穫できず栽培を諦める農家。銃で捕獲する猟友会も人出が足りずお手上げの状態です。

大崎耕土が世界農業遺産に認定されました。先人が苦労を重ね、知恵と努力によって育んだ大崎耕土が農業遺産として認定されました。非常に喜ぶべきであり、先人の偉業が偲ばれます。では、昔も熊も猪、鹿が今のようなのでしょうか。であるとすれば、景観豊かな恵みの宝庫である穀倉地帯は、おそらく人間と野生動物はすみ分けていました。

本来、動物は嗅覚が鋭敏でテリトリーの範囲は侵さず、人に追われることもなく、安住の地で過ごしていました。それが今なぜ。里山が荒廃していると思いませんか。里山が境界だったのです。里山は人間と野生動物との共通の生活圏。里山を復活させ、先人の苦労と努力に想いを抱き、より良い遺産を保全し、次世代へ引き継がなければなりません。そこで生産された世界農業遺産ブランドとして、インバウンド、ツーリズムと、この地に新しい息吹を呼び込み、大崎耕土を世界に向けて発信し続ける。認定がゴールではありません。

我々の活動の真価が問われるのはこれからです。

## 涌谷町長 大橋信夫

【町長日程(平成30年4月15日~5月14日)】

日程	行事名	場所
17	世界農業遺産認定証授与式	イタリアローマ
23	統計調査員総会	役場大会議室
24	涌谷町ボランティアの会総会	ゆうらいふ多目的ホール
25	行政区長会議	役場大会議室
25	生菓まちづくりの会総会	役場第一会議室
26	消防世話係総会	役場大会議室
26	J Aみどりの園芸生産協議会総会	だての里
27	東大寺展開会式	多賀城市東北歴史博物館
28	天平ろまん杯中学校女子ソフトボール大会	涌谷スタジアム
1	大崎広域行政事務組合市町会議	大崎地域広域行政事務組合
9	ものづくり企業連絡会設立総会	役場大会議室
10	東北国道協議会通常総会	岩手県盛岡グランドホテル
11	涌谷町老人クラブ連合会総会	涌谷公民館
14	宮城県治水協会・宮城県砂防協会合同通常総会	パレス宮城野